

旭川未来会議 2030（環境分野） キックオフミーティング

旭川市の主な再エネ・省エネ施策

◇再生可能エネルギー設備等に対する補助制度

太陽光発電設備，定置用リチウムイオン蓄電池，燃料電池システム
ガスエンジンコージェネレーション，地中熱ヒートポンプ
薪ストーブ，ペレットストーブ
地域材を活用した高性能新築住宅

◇電気自動車の充電インフラ整備

旭山動物園に電気自動車用充電器を設置・運用

◇市有施設への再生可能エネルギー設備の導入

市内小中学校，市民文化会館（太陽光発電設備）
東部まちづくりセンター（太陽光発電設備，地中熱ヒートポンプ）等
新庁舎の整備（太陽光発電設備，地中熱ヒートポンプ等）
旭山動物園（巨大ススキ等からペレットを製造し暖房に活用）

◇市有施設への省エネルギー設備の導入

小中学校の照明ＬＥＤ化
新庁舎の整備（ＬＥＤ，ＢＥＭＳ，自動調光，断熱等）

◇小学生向け環境学習エコライフレポート

小学生が夏休み・冬休み期間中に省エネの取組を実践しレポートを提出

◇エコ通勤の推進

通勤方法をマイカーから徒歩，自転車，公共交通機関に切り替え

◇地球温暖化対策普及啓発

地球温暖化対策出前講座
各種イベント時における再エネ・省エネＰＲ
旭川グリーンアンバサダーによる普及啓発

◎ゼロカーボンシティ旭川の実現に向け，市役所のみならず，
市民・事業者などあらゆる主体が「自分事」として捉え，
カーボンニュートラルに向けた取組を実施する。



ZERO CARBON
HOKKAIDO
ASAHIKAWA